

最高裁判所(第一小法廷) 平成●●年(〇〇)第●●号 更正をすべき理由がない旨の通知処分
取消請求上告受理事件

国側当事者・国

平成29年9月7日不受理・確定

(控訴審・大阪高等裁判所、平成●●年(〇〇)第●●号、平成29年3月17日判決、本資料267号-48・順号12997)

(第一審・大阪地方裁判所、平成●●年(〇〇)第●●号、平成28年8月26日判決、本資料266号-118・順号12896)

決 定

申立人	甲
申立人	乙
上記兩名訴訟代理人弁護士	水野 武夫 ほか
相手方	国
同代表者法務大臣	上川 陽子
同指定代理人	市本 大輔

裁判官全員一致の意見で、次のとおり決定。

第1 主文

- 1 本件を上告審として受理しない。
- 2 申立費用は申立人らの負担とする。

第2 理由

本件申立ての理由によれば、本件は、民訴法318条1項により受理すべきものとは認められない。

平成29年9月7日

最高裁判所第一小法廷

裁判長裁判官 池上 政幸

裁判官 大谷 直人

裁判官 小池 裕

裁判官 木澤 克之

裁判官 山口 厚